

令和2年度事業計画書

〔 令和2年4月1日から
令和3年3月31日まで 〕

当財団は、地下鉄博物館の運営を通じて地下鉄に関する知識の普及を図るほか、交通文化事業及び交通マナー事業を推進し、交通文化の発展に寄与するよう努めております。

本年度も、以下のとおり各公益事業活動に積極的に取り組んでまいります。

1 博物館事業

地下鉄に関する資料等の収集、展示、解説及び案内等を通じて、お客様、特に小・中学生など若い世代の方々に対し、地下鉄に関する知識の普及と理解を深めていただくため、以下の事業を行います。

(1) 博物館の企画行事

本年度における特別展、イベント等を以下のとおり計画しております。

ア 特別展の開催

(ア)「2020東京の地下鉄紹介展～地下鉄の魅力発信」(仮称) 6月上旬～9月上旬

この特別展では、オリンピックの開催年に当たり、東京の街の様子は約60年前と比べ、どのように変わってきたのか、また、現在、複雑に張り巡らされている地下鉄ネットワークの歴史は、どのように推移してきたのか、東京メトロ9路線と都営地下鉄4路線の建設、開業等に関連付けて、写真やパネル等で展示紹介します。さらには地下鉄の魅力についても併せて紹介します。

(イ)「新聞などで見る知られざる東京高速鉄道株式会社の歴史展～銀座線の原点を知る～」

(仮称) 12月初旬～翌年3月下旬

この特別展では、銀座線の原点である日本初の地下鉄を開業させた会社として取り上げられることが多い東京地下鉄道株式会社ですが、渋谷から新橋までを開業させた東京高速鉄道株式会社については、ほとんど紹介されませんでした。今回、寄贈を受けた多数の資料の中から1933(昭和8)年以降、1940(昭和15)年にかけて、当時の新聞等に掲載された知られざる東京高速鉄道株式会社に係る創立の経緯、路線の開業などの歴史について、紹介します。

イ イベントの実施

入館されたお客様に楽しんでいただけるよう、各期間において以下のイベントを行います。その中で、重要文化財に指定された1001号車の車内特別公開のほか、オリジナルキャラクター「ぎんちゃん・まるちゃん」との「ふれあい会」についても適時行います。

(ア) 春休み、ゴールデン・ウィーク行事（各種ゲームなど）

(イ) 夏休み行事（工作教室、各種ゲームなど）

(ウ) 鉄道の日行事（子供鉄道セミナーなど）

(エ) 冬休み行事（各種ゲームなど）

ウ 教育実習活動

博物館実習（学芸員資格取得のための実習）、チャレンジ・ザ・ドリーム（近郊の中学校からの要請による職場体験学習）等の教育実習活動を受け入れます。

(2) 地下鉄関連資料の収集、保管及び貸出し

地下鉄に関する各種資料、写真等を継続的に収集、整理、保存するとともに、資料のデータベース化を進めます。

さらに、データベース化した貴重な資料を基にホームページに公開している「メトロアーカイブアルバム」の拡充に向け、内容の更新等に努めます。また、自治体や学校等から要請があった場合には、所蔵資料などの貸出しも行います。

(3) 展示物の更新及び施設の改良等

本年度実施する主な工事は、以下のとおりです。

ア 常温倉庫の増設

イ 音響システムの更新（経年劣化等）

ウ 簡易型運転シミュレーターディスプレイ更新（経年劣化）

エ その他（千代田線運転シミュレーター動揺装置の更新、自動ドア開閉装置の更新等）

(4) 新規商品の開発と販売

入館されたお客様から要望が多い博物館オリジナル商品の開発を積極的に行い、お客様に喜んでいただき来館記念となるよう努めます。

本年度も博物館の管理・運営については、なお一層多くのお客様に来館していただ

るよう、ポスターやホームページ、携帯サイトなどの情報媒体を通じて特別展や各種イベント等を紹介するとともに、テレビ局、新聞社・雑誌社等メディアの取材、インタビューに積極的に対応し、博物館のPR活動を推進します。

2 交通文化事業

音楽会、文化展、歴史教室等の催しを通じて、多くの方々に、文化的で豊かな日々を提供するため、以下の事業を実施いたします。

(1) メトロコンサートの開催

音楽文化の普及を図る文化活動の一環として、「メトロコンサート」を地下鉄博物館ホール及び駅構内において、各4回ずつ、計年8回開催いたします。

(2) メトロポリス・クラシックスコンサートの開催

気軽に楽しくクラシック音楽に触れていただくため、「メトロポリス・クラシックスコンサート」を年1回開催いたします。

(3) 音楽の贈りものコンサート（出張音楽会）の開催

福祉活動及び音楽文化の振興に寄与するため、「音楽の贈りものコンサート（出張音楽会）」を都内及び近郊の福祉施設、病院等において、年10回開催いたします。

(4) メトロ文化展の開催

絵画、写真及び文学に係る作品を募集して、その中から優秀作品等を選び、以下のとおり「メトロ文化展」を開催いたします。

ア 児童絵画の部（メトロ児童絵画展）

地下鉄に興味を持っていただけるよう、小学生を対象に安全やマナーに関する絵画作品を年1回募集し、特選、入選、佳作、奨励の各賞を計600点選考のうえ、「メトロ文化展 児童絵画の部」として駅構内及び地下鉄博物館に展示いたします。

イ 写真の部（メトロ写真教室・写真展）

撮影テクニックの習得をはじめ、都内の名所旧跡、下町風情の残る地域などで撮影する喜びを体験していただくため、参加者を募集し、専門家による写真教室及び撮影会を年3回開催し、その撮影作品の中から選考のうえ「メトロ文化展 写真の部」として駅構内及び地下鉄博物館に展示いたします。

ウ 文学の部（メトロ文学館）

電車内で、文化的な雰囲気と潤いを感じていただくため、詩の募集を年2回行い、優秀作品を選び、車両内ポスターに掲出するとともに、優秀作品及び入選作品を「メトロ文化展 文学の部」として駅構内及び地下鉄博物館に展示いたします。

(5) 沿線地域文化の紹介

地下鉄沿線の地域文化の振興や伝承支援に寄与するため、沿線地域における伝統工芸・芸能、文化遺産、祭り、各種文化行事等を財団のホームページと「Echika 池袋ギャラリー」において年2回紹介いたします。

また、江戸の文化を今に伝える伝統工芸職人技の実演会を地下鉄博物館において年2回開催いたします。

(6) メトロ歴史教室・歴史散歩の開催

都内に残る名所旧跡など歴史的文物を知っていただくため、参加者を募集し、専門家による解説と現地を探訪する歴史教室・歴史散歩を年2回開催いたします。

(7) Echika 池袋ギャラリーの運営

芸術文化の振興に寄与し、また、駅におけるゆとりと潤いのある文化的空間の創造、さらには文化芸術の薫る街を目指す地元地域の発展に資するために設置された「Echika 池袋ギャラリー」の管理運営を行います。

展示につきましては、地元豊島区と当財団が行います。

(8) パブリックアートの設置・管理

芸術文化の振興に寄与し、人々の心に潤いを与えるため、駅構内に設置した「パブリックアート」の維持管理を行います。

現在財団では、副都心線西早稲田駅に2作品・北参道駅に1作品、有楽町線豊洲駅に1作品及び銀座線上野駅に1作品・末広町駅に1作品、合計5駅に6作品を設置しておりますが、本年5月に新たに青山一丁目駅に1作品を設置の予定です。

また銀座線リニューアル工事のため平成29年10月から解体・閉鎖していた「Glass Box Metro Ginza」（メトロ銀座ギャラリー）を新たに設置し、その展示管理を行います。

3 交通マナー事業

交通マナーの高揚を図り、あわせて地下鉄に対する親しみを深めていただくため、以下の事業を実施いたします。

(1) マナーポスターの制作・掲出

交通マナーの高揚を図るため、交通道德宣伝用マナーポスターを制作し、毎月、駅構内及び車両内に掲出いたします。

(2) 「地下鉄のはなし」の制作・配布

小学生を対象として、交通マナー、地下鉄の歴史、役割、安全への取組み等を解説した小冊子「地下鉄のはなし」を制作し、東京メトロ主要駅及び地下鉄博物館において配布いたします。

(3) 鉄道教室の開催

交通マナーや地下鉄の知識を深めていただくため、小学生とその保護者を対象に参加者を募集し、施設見学及びセミナー等を行う鉄道教室を年1回開催いたします。

(4) 啓蒙用グッズ類の配布

交通道德宣伝用啓蒙グッズを制作し、各種イベント参加者等に配布いたします。

以 上